

奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会議事録（要旨）

1, 日 時：平成29年11月21日(火) 15:00～15:40

2, 場 所：リガーレ春日野「天平」

3, 出席者：別添名簿のとおり

4, 議事

【平成29年度 奈良大立山まつり 実施概要（案）】

全員一致で承認

審議概要

会長)

冬季イベントは瑠璃絵や山焼きなど色々あるが、1年中切れ目なく楽しいイベントを行っているというブランドを作りたいということで奈良大立山まつりを始めた。

今回も知恵を絞って情熱を込めて進めていきたい。

委員)

前回の実行委員会で、「大立山」にふりがなを振ってほしいと意見させていただいたが、チラシを見ると反映されていたのでよかった。

委員)

継続は力なりとも言いますので、奈良大立山まつりもどんどん楽しめるイベントに育ってくれば。

委員)

昨年度まで設けられていた有料の特別観覧席は今年も設けるのか。

事務局)

特別観覧席は設けず、演目を披露するエリアの近くまで行っていただけるようにする。

委員)

朱雀門広場で現在工事している区域は、会期中は歩けるようになっているのか。

事務局)

平成30年3月24日にオープンとなるため、まだ工事が終わっていない。一般に立ち入ることは難しいと聞いている。

会長)

奈良大立山まつりは1月の末に実施するので、遣唐使船が見えたり、朱雀広場の塀ができていのかどうかという感じだと思われる。

委員)

朱雀門の北に踏切があるが、会期中は夕方以降も開けるのか。普段だと、夕方には閉まってしまうため、散歩ついでに来られる方がいると不便になってしまう。会期中だけでもなんとかなればよいと思う。

事務局)

現在、シャトルバスの発着所を大極殿の西に設ける方向で検討している。そこに発着所ができると、南から来られる方が非常に少なくなると考えている。ただ、当然徒歩で南から来る方もいると思うので、その方々への動線について、踏切が必要であるかということを含めて検討している。

委員)

今までとは会場が変更になるが、仮設トイレはどこに設置する予定なのか。

事務局)

朝堂院会場北西に常設のトイレがあるが、この横に仮設トイレを作る。また、会場南東にも仮設トイレを用意することを考えており、会場の対角線上にそれぞれトイレを用意する予定。

委員)

シャトルバスの運行はどれくらいの間隔で出すのか。

事務局)

シャトルバスは今回会場内の発着所が変更になるため、細かい運行ダイヤは今後検討となるが、JR奈良駅と近鉄大和西大寺駅を発着所とし、15分～20分間隔でダイヤを組めればと思う。

委員)

昨年度、シャトルバスは大変スムーズでありがたかった。年々充実していっているので、県外の方に来ていただけるような仕掛けも大切だと考える。

県内の方に関しては、参加意欲が高く、かつ地元のPRにもなるため積極的に出展、出演されていると感じている。

委員)

今回は朝堂院での一体的な開催ということで、来られる方に喜んでいただけたらと思う。

委員)

地元から今回初めて出させていただき祭りや展示がある。また、印象として、県民挙げてのお祭りになってきたと思っている。これがもっと浸透し、県外からの誘客に繋げていければと思う。

会長)

奈良市で開催するイベントであるが、大立山まつりで見た祭りを実際現地へ見に行ってもらえるという傾向もあるようなので、二重でプロモーションできると思う。

委員)

毎年ブラッシュアップされており、すごいと感じる。朝堂院での一体的な開催は、やはり来られる方にとって楽しみになるかと思う。

委員)

PR活動に協力しているが、引き続き今後も周知していきたいと考えている。